

2024年～2028年
住民発!大谷第一地区 小地域福祉活動(ふくしプラン) 第一次計画

すみよいふれあいのあるまち 大谷第一

～大谷あやめと共に、大谷を愛するふれあいあるまちを次世代に～



戸畑区 大谷第一地区社会福祉協議会

ごあいさつ

すみよいふれあいのあるまち 大谷第一

～大谷あやめと共に、大谷を愛するふれあいのあるまちを次世代に～

住民発!大谷第一地区 小地域福祉活動(ふくしプラン)第一次計画策定にあたり

大谷第一地区は戸畑区の南西部に位置する丘陵地帯です。近隣の菅原神社は、文教の祖神、菅原道真公が大宰府に赴く折、当地に一夜されたと伝えられ、没後その遺徳を偲んで建立されました。

地区内には、戸畑あやめ公園をはじめ10か所の特色ある公園があり、地域のみなさんによる公園の清掃や花壇の植替え等の活動で、美しい環境が保たれています。

地域では、盆踊りや敬老会などのイベントのほか、災害時の防災訓練や歳末の自主夜警、避難所開設の支援などを行っています。

表紙は「戸畑あやめ」の花です。「戸畑あやめ」は、長い間福岡県地理全誌に残されているだけの伝説の花でした。そんな伝説の花が脚光を浴びたのは、昭和29年、地元の新聞紙上で発表されたことがきっかけでした。当時は小澤見野の小杜若(こぞみののこかきつばた)という名前でよばれていたとのことです。明治末期まで、戸畑に自生していましたが、現在は自然に咲いたものを見ることはできません。もし、自生していれば、間違いなく天然記念物に指定されていたでしょう。この小さな可憐な花になんともいわれぬ不思議さを感じます。このまちを「あやめの街」として盛り上げていく活動を、大谷市民センターを拠点として進めています。あやめ公園だけでなく、大谷小学校、あやめが丘小学校、戸畑高校、明治学園、戸畑区役所でも苗が育てられています。

北九州市の地域福祉計画及び北九州市社会福祉協議会の地域福祉活動第六次計画と整合性を持ちながら、小地域福祉活動第一次計画策定に取り組みました。小地域での中長期の活動計画を策定し、このあやめを愛する想いととも、大谷第一地区の福祉も進めてまいります。

結びに、この計画の策定にあたりご尽力いただきました本計画策定委員会委員並びに、ともに課題を共有し、課題解決に向けご賛同いただいた地域団体の皆様に心より感謝申し上げ、ご挨拶いたします。

令和5年10月

大谷第一地区社会福祉協議会 会長

大谷第一地区小地域福祉活動計画策定委員会 委員長

北 島 敬 造



住民発!大谷第一地区小地域福祉活動第一次計画(2024年~2028年)

目 次

ごあいさつ

第1章 計画策定にあたって 1

 1 計画の特性

 2 計画の期間

 3 計画の策定経過

第2章 大谷第一地区の現状と取り組み 2

 1 大谷第一地区の特徴

第3章 第一次計画の体系 3

 1 基本理念

 2 基本目標

 3 実施項目(体系図)

 4 重点実施項目

第4章 計画の推進 7

 1 計画の承認と周知

 2 計画を推進するための体制

 3 第二次計画の策定

 4 小地域福祉活動第一次計画策定にあたり連携や協力をいただいた団体名簿

 5 小地域福祉活動第一次計画推進委員会(策定委員会)名簿



第1章 計画策定にあたって



1 計画の特性

(1) 住民発信の行動計画

この計画は、大谷第一地区の様々な福祉課題を解決するために、住民や関係団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、大谷第一地区に住む人たちの「安全・安心な生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 大谷第一地区社協の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。

2 計画の期間

第一次計画は、2024年から2028年までの5ヵ年とします。

ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

第一次計画策定委員会や、大谷第一地区で地域福祉活動に取り組む関係機関・団体からの幅広い意見などを踏まえて、住民主体の地域福祉に関する計画を策定するため、小地域福祉活動第一次計画策定委員会を設置しました。



第2章



大谷第一地区の現状と取り組み

I 大谷第一地区の特徴

大谷第一地区は、菅原神社をはじめとした歴史と伝統のまちです。また戸畑あやめを大切にしたいという思いがあふれ、その思いは「あやめの街」として盛り上げる活動につながっています。昭和43年の設立当初から、地域福祉にも熱心に取り組んできました。

戸畑あやめまつりや盆踊り、敬老会をはじめとした地域活性のためのふれあいづくりから、グラウンドゴルフや歩こう会などの健康行事、高齢者の集いの場のサロン活動など福祉協力員や関係団体が一致団結して盛り上げている地域でもあります。

校 (地) 区	社協名	大谷第一 校(地)区社会福祉協議会		人 口	3,964 人	活動 範囲	東大谷1丁目8.14~22 東大谷2丁目 東大谷3丁目 西大谷1丁目 西大谷2丁目
	設立 年月	昭和43年1月28日		世帯数	1,977 世帯		小学校
	ふりがな	きたじまけいぞう				中学校	大谷中学校
	代表者	会 長 北島敬造		高齢化 率	36 %	地域包括 支援センター	戸畑2
連絡先		住 所	〒804-0032 戸畑区西大谷1-8-11			電 話	882-2909
主たる 活動拠点		名 称	大谷市民センター			電 話	881-1038
		住 所	〒804-0031 戸畑区東大谷2丁目2-44			FAX	881-1038
サ ロ ン 活 動 状 況	サロン名			活動場所		開催頻度	
	ふれあいサロン			大谷市民センター		第2・4火曜日	

(令和4年4月 ふれあいネットワーク活動推進事業計画書より)



第3章 第一次計画の体系



1 基本理念

すみよいふれあいのあるまち 大谷第一

～大谷あやめと共に、大谷を愛するふれあいのあるまちを次世代に～

大谷第一地区では、子どもから高齢者まで、また、障害のあるなしに関わらず、誰もが住みなれた所で安全に安心して暮らしていけるまちにしたいと願っています。

地域の特性を踏まえ、住民の皆さんの理解と参画を得ながら、地域団体や関係機関との連携のもと、「すみよいふれあいのあるまち 大谷第一」を基本理念として、小地域福祉活動第一次計画を推進していきます。

2 基本目標

(1) 基本目標1 大谷第一の「まちづくり」

ゴミステーションの管理や清掃活動、公園の花壇整備・清掃・維持管理などに全員で取り組み、安全安心なまちづくりを目指しています。今の活動の充実のために今後は活動者の確保に努め、その一環として自治会への加入促進の声かけを行っていきます。

(2) 基本目標2 大谷第一の「健康づくり」

高齢者のいこいの場であるサロン活動では、健康に関する講話や体操を積極的に取り入れ、長くこの地域で生活していただくため、自身の健康に関心を持っていただくように計画していき、サロンへの参加の声かけ・広報にも力を入れていきます。認知症についての学びの機会を設け、どなたにとっても住みよいまちにしていきます。

(3) 基本目標3 大谷第一の「つながりづくり」

人とのふれあいの大切さを理解した活動者が、ひとりでも多くの地域住民と会話できるような活動を目指し、「笑顔でふれあい訪問」を重点実施項目として取り組みます。また活動者同士の情報共有を図り、不安のない活動も支援します。今後は活動者の輪が広がるように、次世代へつなぐ活動も目指していきます。

(4) 基本目標4 大谷第一の「活性化づくり」

この先も伝統行事を継承していけるよう、多世代交流の場を活用した取り組みに力を入れていきます。また活動の広報の仕方考え、大谷第一地区の活動者全員でこのまちをつくっていく気持ちを高めます。

3 実施項目（体系図）

基本理念

すみよいふれあいのあるまち 大谷第一

基本目標1 大谷第一の【まちづくり】

- ① まち美化活動の継続のため
・公園愛護会活動を充実する
- ② 住みやすいまちづくりのため
・日頃の生活の困りごとを解決する
- ③ 安全安心なまちを目指すため
・互助の活動を広める
- ④ 元気あふれるまちづくりのため
・挨拶運動を実施する
- ⑤ 地域住民のつながりのため
・自治会加入促進の声をかける

基本目標2 大谷第一の【健康づくり】

重点実施項目1

- ⑥ 元気な身体づくりのため
・サロン活動の充実をはかる
- ⑦ 明るく楽しい活動のため
・関係団体の活動に協力する
- ⑧ 認知症に負けないため
・認知症について学ぶ

基本目標3 大谷第一の【つながりづくり】

- ⑨ 顔が見える安心のため
・声掛け・見守り活動を行う
- ⑩ 子どもたちの未来のため
・小・中学校と連携をする

重点実施項目2

- ⑪ 高齢者の安心な生活のため
・笑顔でふれあい訪問を実施する
- ⑫ 活動者の絆を深めるため
・活動者の交流会を開く

基本目標4 大谷第一の【活性化づくり】

- ⑬ 地域活動の活性化のため
・広報活動を強化する
- ⑭ 伝統行事の継承のため
・世代間交流の充実をはかる
・若い世代の活動者確保を行う
- ⑮ 活動者のスキルアップのため
・学びの場を創設する
- ⑯ 活動を継続するため
・活動者確保の広報を活発に行う

4 重点実施項目

重点実施項目Ⅰ 元気な身体づくりのため（サロン活動の充実をはかる）

選定した理由

新型コロナウイルス感染拡大防止の対策で健康講演会を自粛している間に、心身の衰えから参加できない人が増えた。また外出を面倒だと思う人も増加し、参加者が減少した。

第一次計画での活動方針

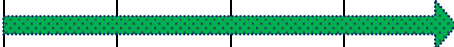
感染対策を講じながら 2 回に分けての開催などで対応しているが、参加者同士の交流を図る目的は果たせていない。回数を含め、以前のような交流の場の意味合いを強く出す時間に変えていく。また身体づくりを自宅でも継続できる内容を提供して、個人の意識を高めていく。

5 年後の達成目標

サロン参加者同士で、地域や市民センターの行事に声掛けあって、共に参加できるような関係づくりを目指す。困りごとや悩みごとの相談にも対応できる仕組みをつくる。

【重点実施項目における段階的な取り組みの年次計画】

実施  見直し 

	主な取り組み内容	2024	2025	2026	2027	2028
①	サロン活動の充実（プログラムの組み立て）					
②	サロン活動の充実（広報の強化）					
③	サロン活動の充実（個別アプローチの手法）					

重点実施項目2 高齢者の安心な生活のため（笑顔でふれあい訪問を実行する）

選定した理由

以前のように顔を見て話をする機会が減り、話の中から聞き取れていた困りごとなどを聴く機会が減り、課題が見えてこない。早めの対応で改善できていたことが見落とされている。

第一次計画での活動方針

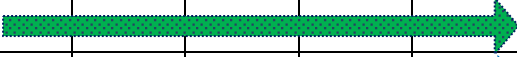
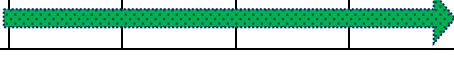
細やかな訪問活動を再開するために、届ける広報物を精査しながら、活動者間の情報共有を図る。また活動者の意識向上・活動に対する意欲向上のための新たな取り組みも進めていく。

5年後の達成目標

活動者間で情報共有ができ、課題解決に向けた話し合い、取り組みができるようしくみにする。困りごとを抱えた人が誰に話しても解決に向かって前進できる組織にしていく。

【重点実施項目における段階的な取り組みの年次計画】

実施  見直し 

	主な取り組み内容	2024	2025	2026	2027	2028
①	連絡調整会議の定期開催と充実					
						
②	笑顔でふれあい訪問の実施					
						



第4章 計画の推進



1 計画の承認と周知

- (1) 大谷第一地区社会福祉協議会の連絡調整会議等を通じ、計画の承認と周知を行います。
- (2) 計画の実施項目を進めていくため、関係機関・団体への周知・協力依頼を行います。
- (3) 計画書概要版の配布やホームページ「大谷第一地区社協」への掲載、市民センター館報などで地域住民への周知を行います。その他、計画を推進していくために、計画の広報活動を行います。

2 計画を推進するための体制

(1) 小地域福祉活動第一次計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、大谷第一地区小地域福祉活動第一次計画推進委員会（以下、「推進委員会」という。）を設置し、計画の進行管理を行います。

- ① 関係機関・団体との連携
 - ② 計画内容の具体的な実施方法
 - ③ 進行管理の実施
- などについて、推進委員会で協議を進めていきます。



(2) 計画の進行管理（推進委員会の開催）

推進委員会を適宜開催し、次の点について確認します。

- ① 事業推進の計画・実行
- ② 事業推進の進捗状況

(3) 計画の評価

計画の中間年では計画全体の中間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定期間に、新たに第二次計画策定委員会を設置し、次期計画策定に向けての協議を進めていきます。

4 小地域福祉活動第一次計画策定にあたり連携や協力をいただいた団体名簿

No.	企業・会社名
1	大谷第一地区自治会
2	大谷第一寿会
3	大谷婦人会
4	大谷地区民生委員児童委員協議会
5	大谷市民センター
6	戸畑区役所 保健福祉課
7	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所



5 小地域福祉活動第一次計画推進委員会（策定委員会）名簿

No.	氏 名	所属団体・役職など
1	北島 敬造	大谷第一地区自治会 会長 大谷第一地区社会福祉協議会 会長 大谷第一地区小地域福祉活動計画策定委員会 委員長
2	権藤 昭一	大谷第一地区社会福祉協議会 監査 福祉協力員
3	浜 和枝	北九州市婦人会連絡協議会 会長 大谷婦人会 会長 福祉協力員
4	米田 ナツエ	福祉協力員
5	鎰谷 美恵子	福祉協力員
6	後藤 芳子	大谷地区民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員 福祉協力員
7	尾崎 幸子	福祉協力員
8	立石 由美子	大谷第一地区社会福祉協議会 事務局長 福祉協力員
9	檜山 弘子	福祉協力員
10	半羽 カズ江	福祉協力員
11	高瀬 八重子	福祉協力員
12	宮原 淳	福祉協力員
13	塔崎 文子	福祉協力員
14	西本 芳子	福祉協力員
15	小麦崎 澄夫	福祉協力員

16	小野 明美	大谷地区民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員 大谷第一地区社会福祉協議会 会計 福祉協力員
17	吉河 とし子	福祉協力員
18	石滝 清	福祉協力員
19	尾村 睦子	大谷第一地区社会福祉協議会 監査 福祉協力員
20	北島 ちづ	福祉協力員
21	鳥生 憲二	福祉協力員
22	桑野 敏行	福祉協力員
23	三苫 富江	福祉協力員
24	濱永 良子	大谷地区民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員 福祉協力員
25	太田 明美	大谷地区民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員 福祉協力員
26	上村 次吉	福祉協力員
27	瓜生 美穂子	福祉協力員
28	深川 庄子	大谷地区民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員 福祉協力員
29	池田 義徳	戸畑区役所 保健福祉課
30	平安 真子	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所
31	満井 裕子	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所
32	縄手 富美	北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所



🎵 大谷第一地区社会福祉協議会

〒804-0081

北九州市戸畑区東大谷 2 丁目 2 番 44 号

大谷市民センター内 TEL 093(881)4151

FAX 093(882)3367

★社会福祉協議会のイメージキャラクター★

『プチボザウルス』(Petit vosaurus)



Petit (プチ:ちっちゃな)

Volunteer (ボランティア)

Saurus (サウルス=恐竜)

「ちっちゃなボランティア活動を行う愛くるしい恐竜」をイメージ!

北九州市社会福祉協議会 戸畑区事務所 (戸畑区社会福祉協議会)

〒804-8510 北九州市戸畑区千防 1 丁目 1-1 戸畑区役所 3 階

TEL 093-871-3259 FAX 093-881-8557

ホームページ <http://www.kitaq-shakyo.or.jp/tobata/>

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた 8 階

(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351

ホームページ <http://www.kitaq-shakyo.or.jp/>